

第4回 運営推進会議 議事録

平成 30 年 2 月 20 日

| | | | | |
|------|--|-----|------------|-----|
| 事業所名 | デイサービスセンター「よつ葉」 | | | |
| 開催日時 | 平成 30 年 2 月 19 日 (月) 15 時 00 分 ~ 15 時 40 分 | | | |
| 開催場所 | デイサービスセンター「よつ葉」フロア | | | |
| 参加者 | 利用者 | 1 名 | 知見を有する者 | 1 名 |
| | 利用者家族 | 1 名 | 地域包括支援センター | 1 名 |
| | 地域住民の代表 | 1 名 | 事業所職員 | 2 名 |
| 議題 | 1 活動報告 2 運営状況 3 今後の活動 4 質疑応答 5 運営委員からの評価 | | | |

会 議 録

1 活動報告

- デイの入口にご利用者様が作った作品を展示
近所の方々が足を止めて作品をご覧になったり、声を掛けてくださったり、思わぬ反応があった。コラニー文化ホール等への展示も行なってきたが、近所の方によつ葉を知っていただくにはこの形が良いと考え、これからも続けていく。

2 運営状況

- 介護度の内訳
要支援1:0名 / 要支援2:1名
要介護1:5名 / 要介護2:4名 / 要介護3:10名 / 要介護4:2名 / 要介護5:1名
・ 要介護2から1へ改善した利用者が1名、要介護1から3に変更なる方が1名。

3 今後の活動

- ・ 利用者の身体状況も踏まえ、施設内で近所の方々と交流が出来ることを企画・検討する(バザー等)。

4 質疑応答

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品作りは、出来る利用者・出来ない利用者 がいると思うが、どうしているか。 | 作品に使うお花紙を丸める作業はどなたでも出来るので、苦手な方にはそれをやっただかくか、他のレクリエーションに取り組みされている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護度が改善した利用者は、どういうところが改善されたか。 | その方の場合、状態はほぼ変わらず維持されていた(その日の調子で介護認定の結果が変わった)。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のボランティアの方を招いた支援などされているか。 | オカリナやキーボード、バイオリンの演奏、日本舞踊の披露など、定期的に支援していただいている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間行事等はどうしているか。 | 夏祭りや敬老会など主要な行事の他、特別な日には職員手作りの食事を提供している。暖かい季節にはドライブやピクニックを実施している。 |

5 運営委員からの評価

- (利用者)
この人(職員)はみんな一生懸命で、頑張ってくれるので助かっている。
- (利用者家族)
回転寿しに行った日はいつも喜んでる。他の方が食べているのを見ると食べたくなり、つい沢山食べてしまうようだ。
- (地域包括支援センター)
地域の老人会の方を招いて、オカリナの演奏をしていただいているのは、なかなか無いこと。地域の方々と交流が取れていて良い。
- (地域住民の代表)
利用者が笑顔で安心して利用している楽しいところ。以前、地域の老人会の集まりで「よつ葉」を紹介したが、またPRする機会を企画したい。
バザーを行うなら、自治会にも声を掛けて遊休品を募ったらどうか。初回からだとなかなか難しいかもしれないので、バザーの実績を作った2回目以降に検討してみてもどうか。
- (知見を有する者)
当施設でも先日バザーを行った。利用者の家にある遊休品持ち寄り、売上金は敬老会等の食事代に充てた。品物を持ち寄ることや、売上がどのくらいあったか等、とても楽しまれていた。参考になれば。

次回、第5回運営推進会議は、平成30年8月の予定